

講演 イタイイタイ病解決に潜む「水俣の影」

北日本新聞社編集委員・宮田求

- ① 冒頭（水俣学講座に招かれて）
 - ・北日本新聞連載「神の川 永遠（とわ）に」
被害者勝訴50年の節目
※スライド①（新聞記事）
 - ・「水俣学」との縁
- ② 死に勝る苦しみーイタイイタイ病とは
 - ・耐え難い痛み
※スライド②（女性患者さんの写真）
 - ・「業病」の呪縛
 - ・原因はカドミウム
※スライド③（イタイイタイ病被害地域周辺図）
- ③ 公害と差別・偏見
 - ・コロナ禍との共通点
 - ・向き合った相手は「世間」
- ④ 経済優先の論理
 - ・企業と行政と私たち（恩恵を受ける者同士）
- ⑤ 資本主義は暴走する
 - ・公害はなぜ止められなかったか
 - ・教訓どう導き出すか
- ⑥ “模範事例”の背景とは
 - ・患者救済は十分か
※スライド④（カドミ摂取量と病状の図）
 - ・水俣政治決着が下敷き？
 - ・水俣との差
※スライド⑤（全面解決調印式の写真）
- ⑦ 行政の“壁”
 - ・全面解決への評価
 - ・裁判以外の手法の限界
- ⑧ 闘いを強いる社会
 - ・映画「水俣曼荼羅」のメッセージ
- ⑨ イタイイタイ病の現在地
 - ・水田復元したはずが…
※スライド⑥（復元から沈下への流れの図）
※スライド⑦（コンバインの跡が残る水田）
 - ・根本解決 見通せず
- ⑩ 風化の危惧
 - ・そもそも風化とは
 - ・公害は終わらない